

「院内周知のための試み」



愛媛県立中央病院
がん相談支援室
武田千津(看護師)
山本隆司(社会福祉士)

愛媛県立中央病院の概要



平成25年 5月
新病院完成予定

4疾患5事業に取り組む県の基幹病院

4疾患(がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病)

5事業(救急、周産期、小児、災害、へき地医療)

病床数:864床

平均在院日数:14.8日(平成23年度)

1日あたり外来患者数 1618人(平成23年度)

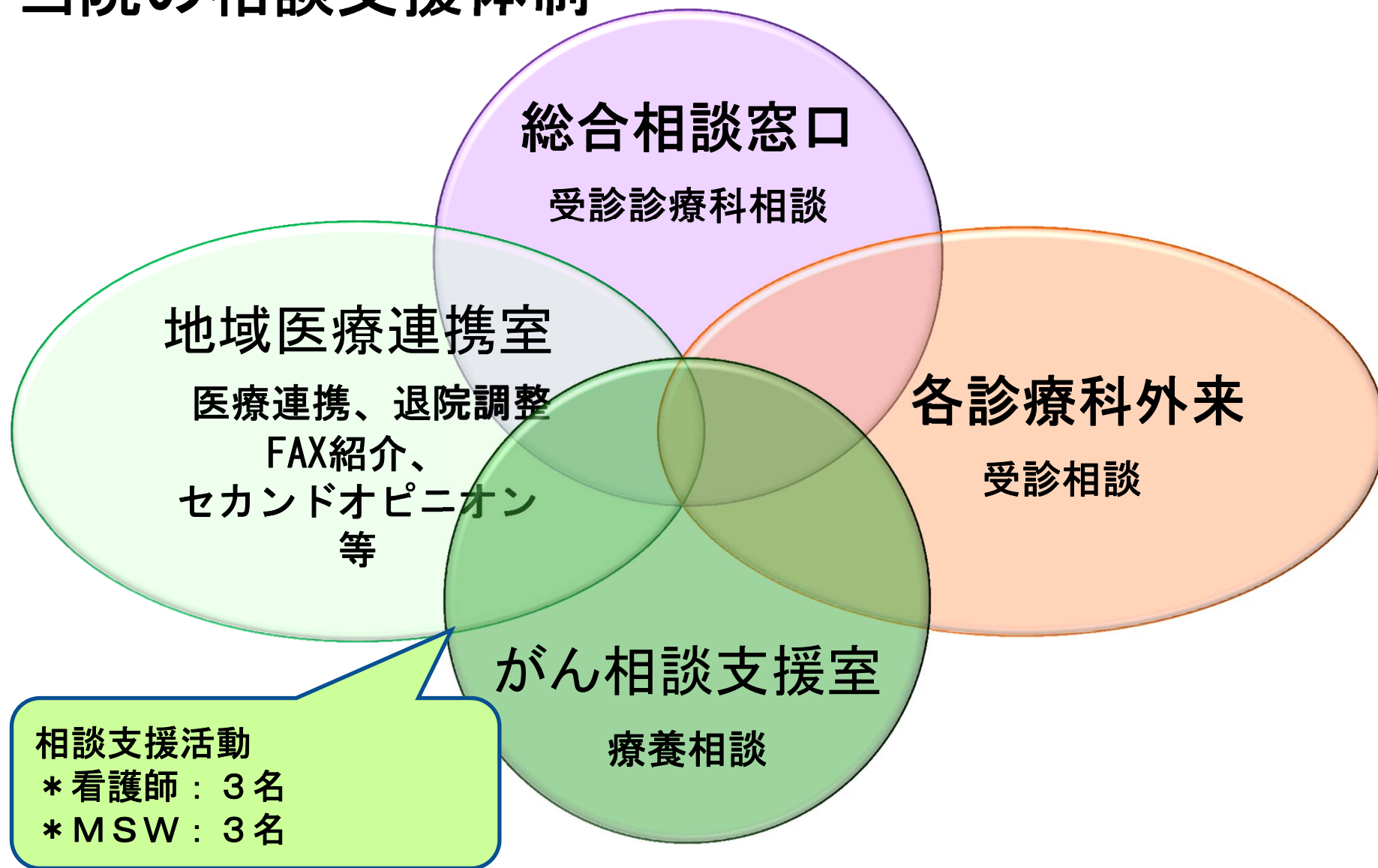
平成18年 緩和ケアチーム開設

がん相談支援室開設

平成19年 地域がん診療連携拠点病院

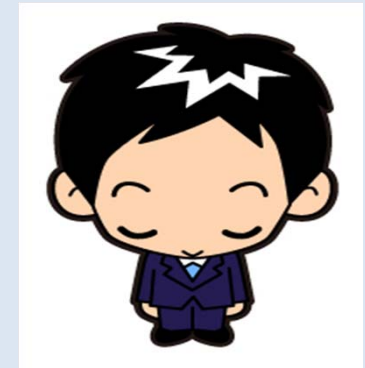
平成21年 がん治療センター開設

当院の相談支援体制



MSWの場合

- 市民公開講座や院内勉強会での講師
- 社会資源の利用相談
- 生活視点のアセスメント



(主治医・担当看護師と共有)

- 在宅・転院の連携時

社会福祉士のネットワークの活用

看護師の場合



- 依頼は基本的に断らず、電話1本で受ける
- 依頼内容によるマネジメント

(対応困難な事例や他部署に連携を図った方が良いと判断した場合は、
院内外の部署への連携を図る)

- 介入内容や介入後の報告・記録
- インフォーマルなコミュニケーションを大切にする
- 看護師としての臨床判断(身体症状のアセスメント)
- ケアリングを考慮した介入
(患者・家族の病状理解を支援、意思決定支援)
- 「依頼してよかった」と思われる介入